

Quarto で iruby カーネルを試用します

Table of contents

1	日本語のテスト	1
2	Quarto を用いることで、この日本語を含む ipynb を問題無く pdf に変換できます！	1
2.1	Quarto には「日本語出力の難が無い」こと以外にも、便利な点があります！	1

1 日本語のテスト

まず 日本語を含む Ruby セルの出力テストを行います。

```
puts "Hello るびー！"
```

Hello るびー！

2 Quarto を用いることで、この日本語を含む ipynb を問題無く pdf に変換 できます！

JupyterLab の PDF への export 機能では日本語は出力されない難があります。

ですが、Quarto のおかげでこの ipynb をその難が無く PDF 出力できます！

1. JupyterLab のメニューバー -> File -> New -> Terminal と辿り、Terminal を立ち上げます。
2. 次のコマンドを実行します。quarto render try_irubykernel_with_quarto.ipynb
3. JupyterLab の左のサイドバーの file browser をリフレッシュします。
4. try_irubykernel_with_quarto.pdf ができているはずです。それをダブルクリックします。

2.1 Quarto には「日本語出力の難が無い」こと以外にも、便利な点があります！

この ipynb の先頭のセルは Quarto 用の YAML ヘッダーです。そこに

`toc: true`

を付けると `quarto render` コマンドの出力に目次が自動で加えられます。

また

`number-sections: true`

を付けると `quarto render` コマンドの出力にセクション番号が自動で付くようになります。